

年 度 評 価 シ ー ト

課名 こども未来課

施設の名 清水中央子育て支援センター	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会
1 履行状況	
(1) 目標達成	
【子育て交流サロン】	
ア 利用者満足度	目標値 95% (令和9年度末時点)、実績値 97.3% (前年度 97.5%)、達成率 102.4% (前年度比 99.7%)
イ 利用者数	目標値 16,100 人(令和9年度末時点)、実績値 14,743 人(前年度 10,207 人)、達成率 91.5% (前年度比 144.4%)
	【参考】令和元年度(コロナ前) 実績値 15,348 人
(2) 施設利用状況	
【一時保育室】	
・年間開館日数	359 日 (前年度 360 日)
(一時保育)	利用者数 2,279 人 (前年度 2,112 人) 利用時間数 15,369 時間 (前年度 14,296 時間)
(月保育)	利用者数 2,099 人 (前年度 2,420 人) 利用時間数 18,060 時間 (前年度 21,261 時間)
(計)	利用者数 4,378 人 (前年度 4,532 人) 利用時間数 33,429 時間 (前年度 35,557 時間)
【子育て交流サロン】	
・年間開館日数	293 日 (前年度 294 日)
・利用者数	14,743 人 (前年度 10,207 人)
・相談件数	695 件 (前年度 612 件)
(3) 人員配置状況	
仕様書に基づき、最も利用者が多くなる時間帯においては、下記(①～③)の職員を配置している。	
①所長 1人	指導員及び保育士等の管理者として、職責を果たせる者
②子育て交流サロン	相当な知識及び経験のある指導員 2人
③月保育・一時保育	相当な知識及び経験のある保育士 2人 保育士 6人

(4) 業務実施状況

静岡市子育て支援センター条例第3条に規定する各種事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。

主な事業は以下のとおり。

毎月実施：避難訓練（毎月1回）、誕生祝い（毎月2回程度）

その他：卒乳・断乳のはなし、赤ちゃんの成長のお話（2回）、離乳食のお話（2回）、保健師育児相談（4回）、親子リトミック、歯ならびは呼吸と寝相で治す等

(5) 地域との連携事業、職員研修等

主な事業は以下のとおり。

ア 共同事業

- ・清水保健福祉センターと共催 2回
「妊娠中から考える心とからだのケア」
「教えて！赤ちゃんのいる生活ってどんな感じ？」

イ 地域との連携

- ・子育て支援センター連絡会の開催（2回）
- ・児童館との交流事業「おでかけ支援センター」、「おでかけ児童館」（計4回）
- ・赤ちゃん広場の参加（計5回）
- ・職場体験の受け入れ（3校、計9人）
- ・清水看護専門学校講義・実習受け入れ（計15人）
- ・清水区子育て支援センター連絡会（2回）等

ウ 職員研修

- ・中央ブロック子育て支援連絡会研修
- ・子育て支援センター職員研修会等

【検証・分析等】

実施体制は適切であり、子育てに関する交流事業、相談事業、情報の収集や提供などについて、事業計画に従って適切に行われている。また、周辺の児童館や保健福祉センター等と連携を図り、地域全体の子育て支援の充実へとつなげている。

子育てに関する講座等については、魅力ある事業が展開されている。

一時保育室については、一人ひとりのこどもの発達や経済状況を踏まえ、緊急性が求められる場合は速やかに対応するなど、適切に事業を実施している。

さらに、市全体の子育て支援センターの中心としての役割を担っており、子育て支援関係者研修会について、静岡中央子育て支援センターと連携して実施している。

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

特に意見、クレーム等はなかった。

【検証・分析等】

特に意見等はないが、利用者の意見にすぐに対応できるように、静岡中央子育て支援センターや指定管理者が管理する他施設（児童館）と連携し検討するなど、良好な体制がとられている。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

子育て支援センターの運営の充実のため、利用者を対象にアンケート調査を実施した。

【一時保育室】

【調査結果】

回答者数：72件、「とても満足」「やや満足」と回答した割合

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 利用のしやすさ | 100%（前年度100%） |
| ② 受付時の対応 | 100%（前年度100%） |
| ③ お迎え時の対応 | 100%（前年度100%） |
| ④ 預かり後のこどもの様子 | 100%（前年度100%） |

【検証・分析等】

4項目の平均値で算出した満足度は98.6%（前年度99.2%）であり、良好な評価を得ている。

【子育て交流サロン】

【調査結果】

回答者数：97件、「とても満足」「やや満足」と回答した割合

- | | |
|-----------------|------------------|
| ① 施設の設定 | 91.5%（前年度92.4%） |
| ② 職員の対応 | 100.0%（前年度100%） |
| ③ おもちゃなどのあそびの環境 | 97.9%（前年度100%） |
| ④ 講座・イベントの内容 | 100.0%（前年度97.9%） |

【検証・分析等】

4項目の平均値で算出した満足度は97.3%（前年度97.5%）であり、目標値である満足度95%を大きく超えたことは高く評価できる。すべての項目が高い水準であり、良好な評価を得ている。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート

【確認結果】

－：未実施

(3) その他の調査

【確認結果】

－：未実施

4 指定管理者の経理（収支）状況の評価

【収支状況】

指定管理業務についての収支状況については、適正に執行されている。

【検証・分析等】

今後とも効率的な運営に留意したうえで、より充実した事業実施のための予算執行を望みたい。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況等）

事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

《事務事業ミス》

一時保育室の使用料について、指定管理者が一月利用の年齢区分（3歳未満・3歳以上）を誤ったため、3歳以上の区分で徴収すべきところ、3歳未満の区分で、利用者から使用料を徴収した。再発防止策として、確認時における管理システムとの金額照合の実施等を講じるとともに、マニュアルを作成した。

【検証・分析等】

指定管理業務全般について、業務仕様書や事業計画書に従い良好に実施されている。

事業全般については、一時保育室・子育て交流サロン・子ども未来サポーター・ファミリーサポートセンターの4つの事業を運営するセンターであるという強みを活かし、各事業で連携・情報交換をし合うことで、様々な悩みを抱える利用者に対しての丁寧な支援ができるようにする等、指定管理者の創意工夫が見られた点が高く評価できる。

一方で、令和6年度は事務事業事故が無かったが、ミスが1件あった。全般的に管理運営は適切実施されているため、ミスのないよう、日々の運営に留意して欲しい。

清水中央子育て支援センターは清水区の子育て支援において中核となる施設であることから、今後においても、ニーズを確実にとらえ、さらなる地域との連携事業の展開を期待するとともに、安心安全な保育環境の提供を継続していくことを期待したい。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。